

2017年2月7日

株式会社インプレスR&D

<http://nextpublishing.jp/>

「インターネット白書 ARCHIVES」に 2016年版(20年記念特別版)の記事を追加

必見！インターネットの歴史が無料で一望できる

IAjapan/JPNIC/JPRS/インプレス R&D の共同社会貢献活動

インプレスグループで電子出版事業を手がける株式会社インプレス R&D は、一般財団法人インターネット協会 (IAjapan)、一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター (JPNIC)、株式会社日本レジストリサービス (JPRS) と共同で運営している無料バックナンバーサービス「インターネット白書 ARCHIVES」(<http://IWParchives.jp/>) に、昨年版の『インターネット白書 2016 20年記念特別版』の記事を追加掲載いたしました。

<http://IWParchives.jp/>



「インターネット白書 ARCHIVES」トップ画面

<<「インターネット白書 ARCHIVES」とは>>

「インターネット白書 ARCHIVES」は、インターネットの黎明期(1996年)からの歴史を年鑑として発行し続けている

「インターネット白書」のバックナンバーをデジタル化し、無料で検索・閲覧できるようにした Web サービスです。この度、『インターネット白書2017(副題:IoTが生み出す新たなリアル市場)』が発行されたのを機に、昨年の2016年版をアーカイブに追加登録しました。

今後も「インターネット白書 ARCHIVES」では、同様に発行後1年を経過した「インターネット白書」をアーカイブに登録していく計画です。

<<今回、追加された主な記事>>

新たに公開した『インターネット白書 2016 20年記念特別版』では、動画や音楽などのデジタルコンテンツビジネスにおける定額コンテンツ配信、スタートアップを支援するアクセラレーターの活動、国内のシェアリングエコノミー事業者の動き、電力小売りの自由化に伴う通信事業者の参入、個人情報保護法改正の論点など 2015～2016年ならではの動きを読むことができます。また、20年記念特別企画として、11人の有識者がインターネットの未来を語った「インターネットの10年後を語ろう！ 2026年への展望または仮説」や、過去のインターネットの動きを一覧する「インターネット 20年年表」も掲載しています。

<<「インターネット白書編集委員会」とは>>

「インターネット白書ARCHIVES」の運営は、一般財団法人インターネット協会(IAJapan)、一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)、株式会社日本レジストリサービス(JPRS)、株式会社インプレスR&Dにより構成された「インターネット白書編集委員会」が行っています。

【一般財団法人インターネット協会(IAJapan)】 <http://www.iajapan.org/>

インターネットの発展を推進することにより、高度情報化社会の形成を図り、わが国の経済社会の発展と国民生活の向上に資することを目的とし、「日本インターネット協会」「電子ネットワーク協議会」との統合により2001年7月設立。普及促進・技術指導活動として、各種委員会活動(IPv6 デプロイメント、国際活動、迷惑メール対策、IoT 推進、中欧交流)を行っている。安心安全啓発活動として、インターネットルール&マナー検定の実施、インターネット利用アドバイザーの育成、インターネットホットライン連絡協議会の事務局、SNS 利用マニュアルの作成、インターネットにまつわる手記コンクールの実施、東京子どもネット・ケータヘルプデスクの運営等を行っている。また、ISOC、ICANN、APIA 等の国際組織との協働および国際連携を行っている。会員数 83 社(2016年12月5日現在)。

【一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)】 <https://www.nic.ad.jp/>

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(略称:JPNIC<ジェーピーニック>、理事長:早稲田大学教授 後藤滋樹)は、インターネットの運営に不可欠な IP アドレス等の番号資源について、日本国内における登録管理業務を行う機関である。あわせて年に一度の Internet Week をはじめとするインターネットに関する教育・普及啓発活動や各種調査研究活動、インターネットの国際的な広がりに対応するための国際的な調整業務を行っている。JPNIC は、任意団体としてインターネットの急速な普及を底辺から支える活動を4年間継続して行ったのち、1997年、科学技術庁(現文部科学省)、文部省(現文部科学省)、通商産業省(現経済産業省)、郵政省(現総務省)の共管による社団法人となり、2013年4月からは一般社団法人として活動している。

【株式会社日本レジストリサービス(JPRS)】 <https://jprs.co.jp/>

「インターネットの基盤を支え、豊かな未来を築く」という理念のもと2000年12月に設立。ドメイン名の登録管理・取り次ぎとドメインネームシステム(DNS)の運用を中心とするサービスを行い、インターネットを支える各種技術の研究・開発にも取り組んでいる。また、国内外のドメイン名の最新動向やDNSの技術情報の発信を行っている。日本に割り当てられた国別トップレベルドメイン「.jp」の登録管理組織であり、JP DNS の運用を行っている。「.jp」の登録管理組織として、国際的なインターネット関連組織と連携し、インターネット基盤資源のグローバルな調整を行うICANNの活動支援、アジア太平洋地域のレジストリの連合組織である APTLD への参画、インターネット関連技術の国際的な標準化を進める IETF の会合での各種技術提案など、さまざまな活動を行っている。

【株式会社インプレス R&D】 <http://nextpublishing.jp/>

(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：井芹昌信)

インプレスR&Dは、デジタルファーストの次世代型電子出版プラットフォーム「NextPublishing」を運営する企業です。また自らも、NextPublishingを使った「インターネット白書」の出版など IT 関連メディア事業を展開しています。

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:唐島夏生、証券コード:東証1部9479)を
持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性
の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

【お問い合わせ先】

株式会社インプレス R&D NextPublishing センター

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-105

TEL 03-6837-4820

電子メール: np-info@impress.co.jp